

令和6年 秋季農協座談会意見・要望集

J Aは令和6年9月9日から13日にかけて、秋季農協座談会を開きました。
座談会の席上でご質問いただいた内容についてお答えいたします。

【営農販売部門】

営農企画課



松山CEの災害関係で支援をどのように考えているか？利用組合の負担が少なくなるよう努力していただきたい。



災害当初から国会議員をはじめ山形県、酒田市、全中、全農の各関係機関へ最大の支援対策が図られるよう要請しております。引き続き、各関係機関による支援内容を踏まえ、J Aの支援対策を検討し早急に実施できるよう取り組んでまいります。



CEへの被害は今後も起こり得る。隔壁を作るなども考えられるが、対策をどのようにやっていくのか。



各方面より浸水に関わる情報収集を行い、今後の対策・対応を検討します。



コメの栽培履歴の簡素化について検討願いたい。



栽培履歴（生産履歴）については、消費者の食の安心・安全に対する関心は高く、J Aには販売する「販売責任」、生産者には作物を作るうえで「生産責任」が生じます。栽培履歴が確認できる農産物は、消費者に「安心・安全」を届けるための証明書となり、出荷物に万一、隣の農地からの飛散農薬などが検出された場合など、ご自身を守るための証明書となります。栽培履歴の提出にあたっては生産者としての「責任」を再認識していただき、引き続き品種ごとの記入をお願いします。



概算金の上昇で飼料用米から加工用米への変更が多くなるものと思われる。ＪＡとして加工用米と飼料用米の作付け比率をどのように考えているか。また、加工用米が急増した場合に種子の確保は大丈夫なのか。



加工用米・飼料用米とも実需者からの要望は強く、生産量の拡大をお願いされている状況にあります。当ＪＡとしてはこうした要望を考慮しつつ、生産者手取りを重視した作付計画を推進してまいります。なお、種子の確保については、さしあたって問題ないと考えています。



今年は「つや姫」「雪若丸」のテレビコマーシャル（ＣＭ）は放映しないのか？



令和６年の「つや姫」「雪若丸」のテレビコマーシャル（ＣＭ）は、ＣＭタレントの契約期間の関係上１０月～翌年３月までの半年間の放映となるようです。



水稻種子について今までにないほどバカ苗が出ている。浜中地区が特に多発しているが、今後の技術対策についてはどのように考えているのか。



県の農業関係機関によると、バカ苗の発症要因は多岐にわたるため原因の特定は難しく、一概に『種子』に問題があるとの見解ではありませんでした。また、他の研究機関によればバカ苗は周辺の健全株の補償作用により、見た目ほどの影響はないとされており、発生を全くゼロにするのは難しい病気ですが、まずは発生させないことが重要です。当ＪＡ管内でも『イチバン（資材消毒剤）』による育苗箱、浸種容器、催芽機、播種機等の器具・機材、その周辺まですべて消毒したことで防除効果が認められた事例がございます。育苗前に『イチバン（資材消毒剤）』で消毒を徹底するなど、今一度、丁寧かつこまめな基本対策の積み重ねをお願いいたします。

米穀課



令和６年産米の概算金は大幅に上昇したが、令和５年産米は販売努力をしようとしているが１３,０００円で終わりか？ＪＡではいくらで販売できているか？



令和５年産米の品質の影響による歩留りの低下やインバウンド需要、また南海トラフ地震情報による米の買いだめなどから、一時的にコメが品薄となり、令和６年産の

概算金が大幅な値上げとなりました。令和5年産米の販売については、販売先に生産現場の窮状を訴え再生産可能な価格を目指し、かつ年間を通じて安定販売ができる価格で契約を行っております。今後、令和5年産米の販売がすべて終了し、最終精算を行なったうえで販売金額が確定いたします。

【信用部門】

問 農林中金の損失処理に伴う庄内みどり農協への影響について、庄内みどり農協に対してどのくらい増資依頼が来ているのか。また、リーマンショックの時と同じくらいの金額なのか。

答 当J Aには14億9千2百万円の後配出資の要請があり理事会で決議後、9月30日に増資いたしました。当該金額のうち8億9千8百万円は当J Aが農林中央金庫に貸し出している「永久劣後ローン」の全額繰上げ償還金をあて、当該増資における新たな負担は5億9千4百万円です。またリーマンショックの際は8億9千8百万円の後配出資をしております。

【管理部門】

人事教育課

問 若い職員の離職者が多く、これからの庄内みどり農協を支える若手職員が定着するように労働条件や職場環境をより一層整備してもらいたい。

答 職員の退職理由はさまざまであり、避けられない場合もありますが、少しでも職員の退職を減らすため、毎年全職員を対象としたアンケート調査や面談などを継続して実施しており、課題の抽出や働きやすい職場環境の改善、労働条件などの改善に努めております。

【(株)みどりサービス】

燃 料 課

問 ガソリン価格について、携行缶で買いに行く場合は草刈などの農業用なので割引などを検討していただきたい。

答 携行缶給油については、5月に「農作業応援キャンペーン」を行い、3円引きでの給油を行っております。今後、草刈り時期に合わせたキャンペーンなど、組合員の皆さまが利用しやすい価格で供給できるように内部で検討を行っていきます。

問 スタンドの営業時間ですが、夏場の7・8・9月は夜7時30分まで延長してほしい。

答 働き方改革の一環で、4年前に営業時間の見直しを図りました。利用率などを考慮して新平田・松山スタンドは7：00～19：00の営業時間に設定しておりますので、ご理解願います。

自動車課

問 オートパル酒田へ常時、車の展示をしてもらいたい。

答 オートパル酒田は敷地面積が狭いため展示スペースが確保できないのが実情です。今後、事務所の改築などスペース確保のための検討をしてまいります。